

南吹田下水処理場における処理工程と環境負荷(令和4年度)

INPUT

流入雨水量(強雨時) 1,500,900 m³



流入下水量 18,493,640 m³
(一日あたり 50,668 m³)



エネルギー使用量

電力量	7,709,618 kWh
A重油	8,692 L
プロパンガス	2.9 t

水道・薬品使用量

上水	3,226 m ³
工業用水	103,141 m ³
次亜塩素酸ソーダ	210 m ³

流入水質

SS (浮遊物質)	136 mg/L
COD	104 mg/L
BOD	205 mg/L
T-N (全窒素)	47.3 mg/L
T-P (全りん)	4.75 mg/L

処理工程

粗ゴミ除去後、ポンプ排除

沈殿処理
①

生物処理
※1

沈殿処理
②

消毒
※2

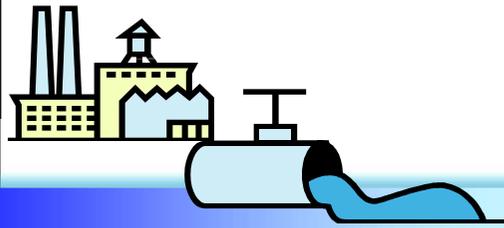
污泥処理

※1【生物処理】

空気を吹き込んで水中の汚れを微生物に取り込ませ、沈みやすい状態にします。

※2【消毒】

処理水中には、まだ大腸菌などの細菌がいるため、次亜塩素酸ソーダで消毒後、河川に放流します。



OUTPUT

雨水排水量 1,500,900 m³

処理水量 18,493,640 m³

廃棄物搬出量 12,252 t

【内訳】

- ・脱水污泥 12,085 t
- ・その他(一般廃棄物等) 167 t

二酸化炭素(CO₂)排出量 2,503 t-CO₂



放流水質

流入水に対する除去率

SS	99%	2 mg/L
COD	88%	12.8 mg/L
BOD	99%	2.4 mg/L
T-N	75%	11.8 mg/L
T-P	84%	0.77 mg/L

南吹田下水処理場での取り組み

下水処理場では、積極的に省エネ型の機器への更新に取組み、施設機器の効率的な運転などを心掛けてエネルギー使用量の削減に努めています。



数値の詳細については吹田市下水道年報をご参照ください

問合せ先：下水道部水再生室 ☎06-6384-5855